



くりのき
国道7号栗ノ木道路事業の河川付替工事で、
交通誘導警備員が死亡する事故発生

- 11月14日（日）、新潟市中央区馬越地先^{うまこし}における国道7号栗ノ木道路事業の河川付替工事において、交通誘導警備員（男性）が休憩時に行方不明になり、捜索したところ、工事現場付近の一級河川栗ノ木川で同日1時35分頃発見されました。
- 直ちに消防へ連絡し、新潟市内の病院に搬送されましたが、未明に死亡が確認されました。
- 事故発生原因は確認中です。

工事の概要

- ・工事名：栗ノ木道路 栗ノ木川付替その10工事
- ・受注者：（株）加賀田組 新潟支店
- ・工期：令和2年3月25日～令和3年11月30日
- ・工事内容：一級河川栗ノ木川の付替工事
- ・事故発生場所：新潟市中央区馬越地先
※別紙事故発生場所位置図参照

お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 新潟国道事務所

副所長 徳橋 良幸（とくはし よしゆき）

新潟市中央区南笹口^{みなみささぐち}2-1-65
電話 025-244-2159(代表)

<https://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/>
FAX 025-246-7759



【別紙】 事故発生場所位置図

